

旬の果物は数多いですが さくらんぼほど時期が短いものも少ないでしょう 初夏に店頭に並び あっという間に姿を消します 私は真っ赤で大きな実のアメリカン・チェリーよりも 小粒で黄色みを帯びた 日本の「ミザクラ(実桜)」のさくらんぼが好きです 早く食べたくて描くのを焦ってしまいました



これが完成した絵です



1、さくらんぼの「題材としての魅力」は あの透き通ったようなみずみずしさです 最初は黄色から重ねていきます



2、キラッと光っている部分は 絵の具が乾いてから 白のパステルで描きます これを少し失敗しました



3、果実そのものの影も描いておきます 薄いブラックを何度も重ねて 影に濃淡をつけます



4、柄(果柄)と実の接合部は 立体感が難しいです ここは実物をよく見て描きます



5、さくらんぼらしさは 柄(果柄)で決まります この柄の影は 平行になりすぎて わざとらしくなっていました



6、柄の先端部 もう少し片側に濃い色を塗って 立体感を強調してもよかったと思います